



平成29年1月10日

各位

上場会社名 株式会社 フェリシモ
 代表者 代表取締役社長 矢崎 和彦
 (コード番号 3396)
 問合せ先責任者 経営管理部長 村上 紀子
 (TEL 078-325-5555)

業績予想及び配当予想の修正(無配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年10月4日に公表いたしました業績予想及び平成28年4月8日に公表いたしました配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,286	109	△50	△185	△24.12
今回修正予想(B)	30,658	△639	△659	△790	△102.64
増減額(B-A)	△1,628	△749	△609	△604	
増減率(%)	△5.0	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成28年2月期)	34,609	275	374	657	66.69

修正の理由

平成29年2月期通期における当社グループの連結売上高につきましては、30,658百万円と前回発表予想を1,628百万円下回る見通しとなりました。

これは主に定期便(コレクション)事業の顧客数及び購入単価が前回発表予想の想定を下回る見通しとなったことによるものです。定期便(コレクション)事業では、ファッションアイテムを中心に、デザインを選んでもらえる新たな販売スタイルへの転換を進めてまいりましたが、これにより購入いただく際の利便性は向上し顧客からも買いやすくなったことについて一定の評価もいただいておりますが、従来の継続型販売スタイルではなく単品販売となるため、顧客の翌月への継続購入率は低下することになりました。継続購入率の低下は、前回の想定でもある程度見込んでおりましたが、想定の根拠としておりましたのが直近の9月頃の実績をベースとしておりましたところ、新たな販売スタイルへの移行が完了した秋以降、継続購入率は前回の想定以上に低下いたしました。これにより、再度通期の顧客数見通しを修正いたしました。また、秋以降のファッションアイテムの売上げが想定を下回ったことから顧客の購入単価の見通しについても修正いたしました。さらに定期便(コレクション)以外のスポット販売等の売上げについても見通しを修正しております。

損益面では、売上高の減少による売上総利益の減少と定期便(コレクション)事業の顧客数見通しが前回予想の想定を下回ることによる出荷関連コスト及びカタログ等の経費の減少を反映した結果、営業損失は639百万円(前回発表予想では営業利益109百万円)の見通しとなりました。営業外損益では当第3四半期連結会計期間中に外国為替相場が円安に動いたことで、保有する米ドル建外貨預金の評価替え等から発生する為替差損が減少しましたが、経常損失は659百万円と前回発表予想から609百万円増加する見通しとなりました。これらの結果、親会社株主に帰属する当期純損失は790百万円と前回発表予想から604百万円増加する見通しであります。

(ご参考)

定期便(コレクション)事業売上高予想における顧客数・顧客購入単価想定

前回見通し

- ・延べ顧客数(通期): 479万人
- ・顧客購入単価(5,450円/人)

今回見通し

- ・延べ顧客数(通期): 469万人
- ・顧客購入単価(5,360円/人)

外貨預金評価替えに使用した為替レート

第2四半期末レート: 1米ドル=103.1円

当第3四半期末レート: 1米ドル=112.4円

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年4月8日発表)	—	0.00	—	5.00	5.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成28年2月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置付けております。
 当社の利益配分につきましては、長期的な事業展開と財務安全性のための内部留保を確保しつつ、業績動向を勘案し安定した配当を継続実施することを基本方針としております。
 しかしながら、上記しましたように、平成29年2月期通期の親会社株主に帰属する当期純損失は790百万円の見通しとなりました。期末配当予想につきましては、平成28年4月8日付「平成28年2月期 決算短信」にて1株当たり5円と発表しておりましたが、これらの結果を勘案し誠に遺憾ながら、無配に修正させていただくこととなりました。

※上記しました予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上